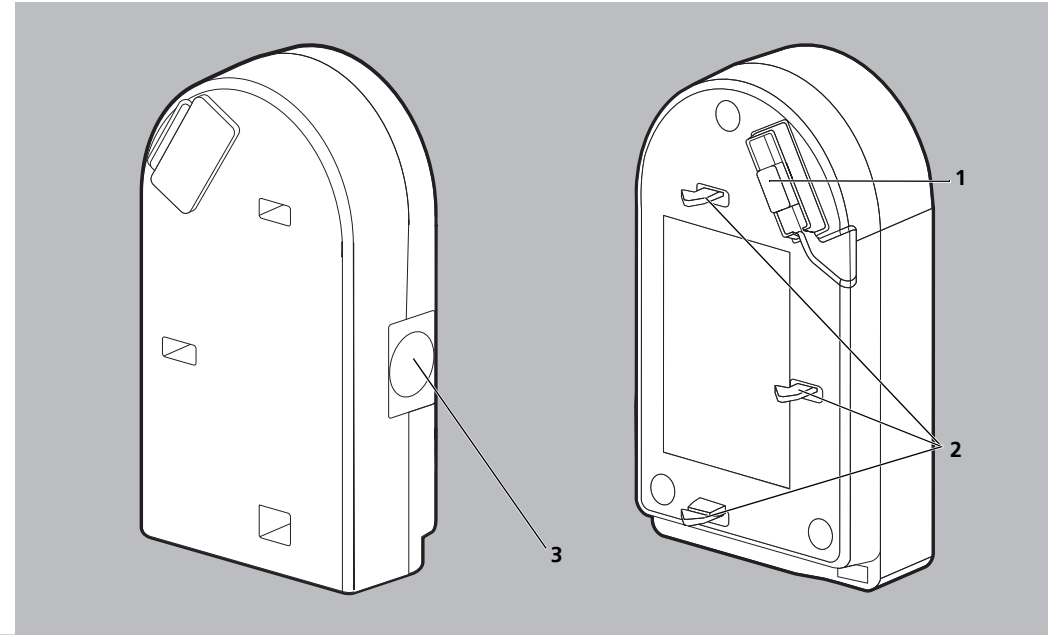


JA 取扱説明書

WM 67956b 06/2024 JA



Elpoma Elektronika Sp. z o.o  
Duńska 2A  
05-152 Czosnów, Poland  
[www.elpromaelectronics.com](http://www.elpromaelectronics.com)

# RB900Q-HS-JN1

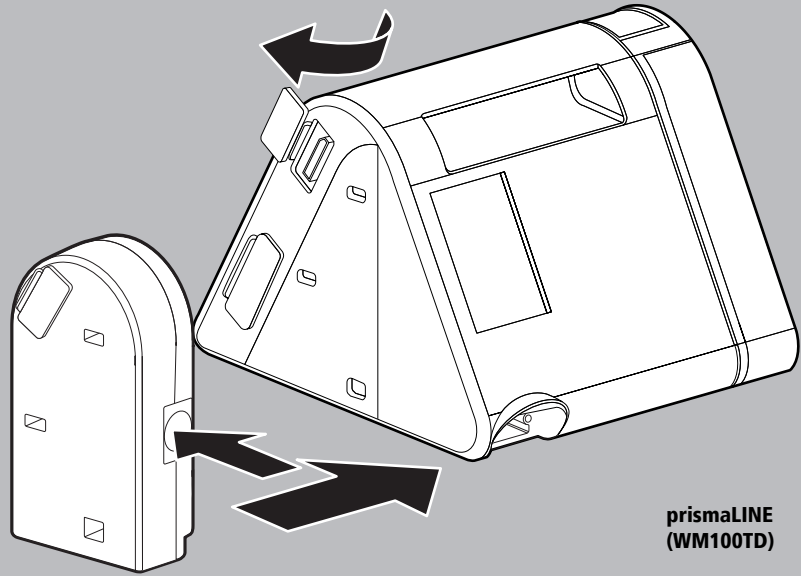
タイプWM 100 TD、WM 110 TD、およびWM 120 TD  
の治療装置用モデム



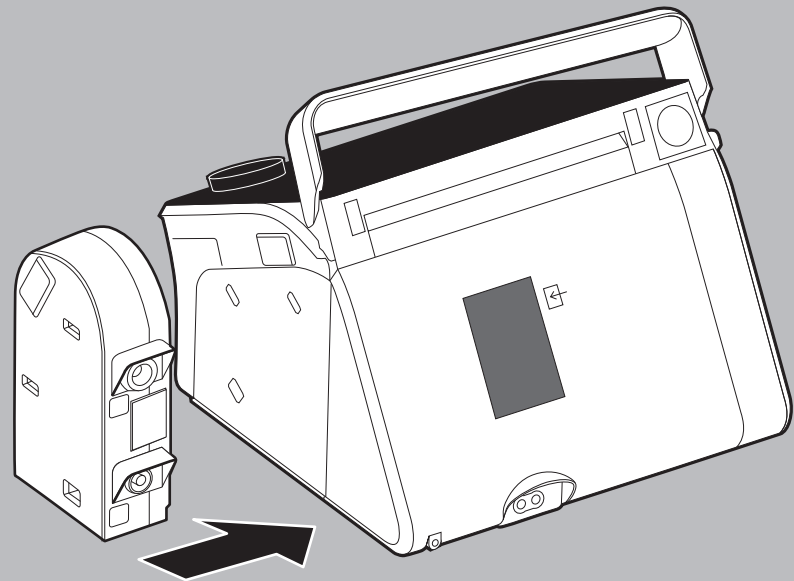
WM 67956b



1

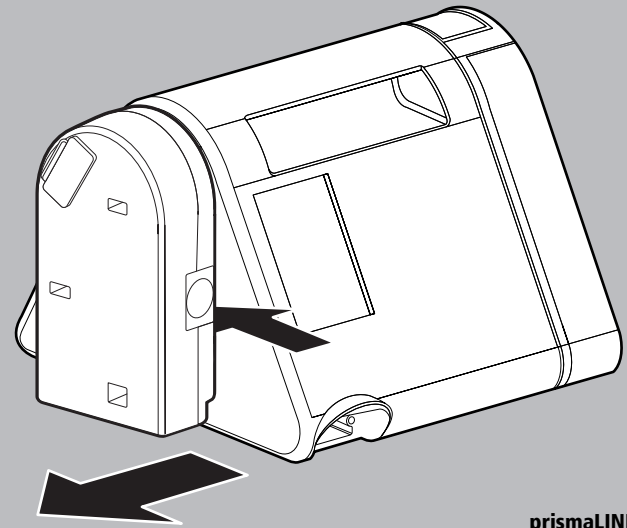


**prismaLINE  
(WM100TD)**

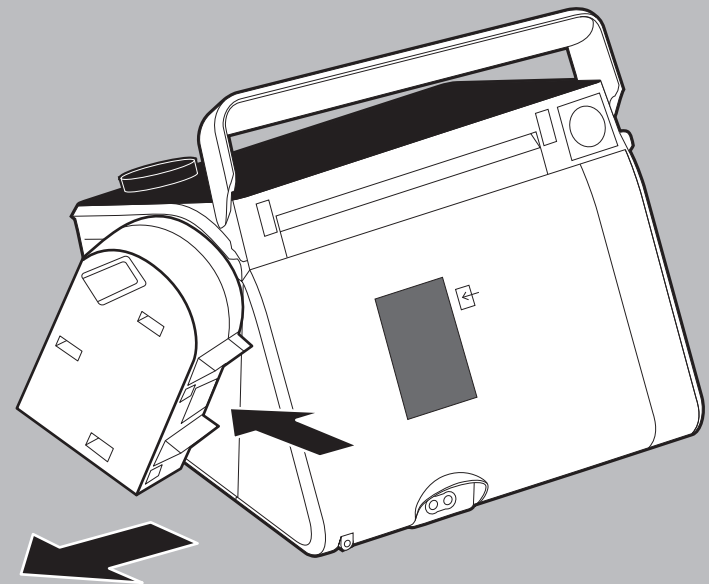


**prismaVENT (WM110TD, WM120TD)**


2



**prismaLINE  
(WM100TD)**



**prismaVENT (WM110TD, WM120TD)**

不具合	原因	対処方法
治療開始ボタンを押すと、治療装置が「お待ちください」を表示	一時的に動作を中断することができません。	「お待ちください」が消えるまで待ちます。最大 90 秒かかることがあります。治療を直ちに開始するには：モデムを引き抜きます（第 4.1 章「モデムの取り外し」参照）。
治療装置が「Err 628」を表示	モデムに対応していません。	販売店にご連絡ください。
治療装置が「Err 622」を表示	モバイル通信が設定されていません。	販売店にご連絡ください。
治療装置がツールバーに  を表示	利用可能なモバイルネットワークがありません。	後ほどもう一度お試しください。 エラーが頻繁に発生する：受信しやすい環境に移動してください。 エラーを解消できない：販売店にご連絡ください。
治療装置が「Err 629」を表示	モバイルネットワークがデータサービスを提供していません。	後ほどもう一度お試しください。救済策がない：販売店にご連絡ください。
治療装置が「Err 624」を表示	データ転送のリモートステーションと安全に接続することができません。	後ほどもう一度お試しください。救済策がない：販売店にご連絡ください。
治療装置が「Err 627」を表示	データ転送のリモートステーションの設定が正しくありません。	販売店にご連絡ください。
治療装置が「Err 612」を表示	治療装置の日付とサーバーの日付の違いが大きすぎます。	販売店にご連絡ください。
治療装置が「Err 616」を表示	モデム経由の装置設定に失敗しました。	販売店にご連絡ください。

## 8 メンテナンス

本モデムは、6年の耐用年数を想定して設計されています。本モデムは取扱説明書に準じて正しくご使用いただいた場合、メンテナンスフリーです。

この期間を越えて装置を使用する際には、販売店に装置の点検を依頼する必要があります。

## 9 納入品

部品名	品番
3G モデム (日本)	WM 31770
4 G モデム (日本)	LMT 31832

## 10 技術仕様

温度範囲	
作動時	+5 °C ~ +40 °C
保管	-25 °C ~ +70 °C
作動時および保管時の許容湿度	15 % ~ 85 % の相対湿度、結露のないこと
気圧範囲	700 hPa ~ 1060 hPa
電撃に対する保護の形式による分類	クラス III
ISO 60529 に準拠した IP 分類：固体および水の浸入に対する保護の度合い	IP21
電気の接続	12V DC
電力*	
・ フライトモード時	0.3 W
・ データ転送時	最大 3.5 W
電気安全	製造元の適合宣言書を参照
電磁両立性 (EMC) / 無線規格、適用規格、および無線規格は、モデムメーカーの適合宣言書に記載されています。試験レベルおよび適合性レベルについては、モデムのメーカーまでお問い合わせください。	
技術と周波数帯： RB900Q-HS-JN1: 4G: B1 (2100 MHz)、B19 (850 MHz)、B21 (1500 MHz)	
パワーレベル (2 つのタイプすべて) 4G: クラス 3 (0.2 W、23 dBm)	

\* データは認証済みの治療装置と組み合わせた場合のみ該当します。設計は予告なく変更されることがあります。

## 1 はじめに

### 1.1 用途

モデム RB900Q-HS-JN1 (WM110MW タイプ) は、治療装置 WM100TD、WM110TD または WM120TD とプラットフォーム prisma CLOUD とのモバイル通信接続を確立するために使用します。本モデムは屋内での使用のみを目的としています。

### 1.2 機能の説明

モデムを互換性のある治療装置に接続して、給電および制御を行います。治療装置はモデムを介して一定の間隔で自動的にデータをプラットフォーム prisma CLOUD に送信します。治療装置のディスプレイには、データ転送の進捗状況やエラーが表示されます。またディスプレイのツールバーには、モバイルネットワークの信号強度が、最大 5 本の緑色のバーとして表示されます。

自動データ転送エラーは、モバイルネットワークへの接続を確立できない場合などに生じる可能性があります。データ転送中にエラーが発生した場合、少し時間をおいてからデータ転送が再試行されます。原則として治療中データは転送されず、モデムはいわゆるフライトモードの状態となります（無線信号の送信なし）。

データ転送中、治療装置が prisma CLOUD に新しい設定を要求することがあります。この機能は、販売業者が装置上で無効にすることができます。新しい設定を受信すると、すぐにユーザーに表示によって通知されます。

## 2 安全にお使いいただくために

### 2.1 安全上のご注意

**規定の環境条件外で本装置を運転させると、負傷する危険性があります！**

規定の環境条件外で装置を使用すると、許容誤差を超えたり、装置が故障したり、患者が負傷する恐れがあります。

- ⇒ 本装置は必ず規定の環境条件内で作動させてください（章「技術仕様」を参照）。
- ⇒ 装置は密室でのみ使用してください。
- ⇒ 装置を自動車や飛行機の中で使用しないでください。
- ⇒ 装置を爆発の危険のある環境（ガソリンスタンドなど）で使用しないでください。
- ⇒ モデムと身体部分の間には最低 20 cm 以上の間隔をあけてください。

### 警告

⇒ メーカーによって明示的に承認されていない変更または改造を行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

### 注意

⇒ 高周波放射へのばく露。一般公衆 / 非管理環境下における高周波放射へのばく露に対する FCC 限度値に準拠するため、この送信機に使用されるアンテナは、すべての人から少なくとも 20 cm 離して設置されなければならない、また他のアンテナや送信機と組み合わせて動作させてはなりません。

### 2.2 一般的な注意事項

- ・ メーカーまたはメーカーより正式に認定された専門技術者以外は、修理やメンテナンスを行わないでください。
- ・ 操作者は、治療装置および使用前に患者に接続するすべての構成部品や付属品の適合性を確認することに責任を負います。メーカーまたはメーカーより正式に認定された専門技術者以外は、装置の改造を行わないでください。
- ・ 本装置は、電磁両立性 (EMC) に関して特別な予防措置を図る必要があります。誤動作を防ぐため、本装置と高周波を発生するその他の機器（携帯電話など）との間に所定の安全距離を保たなければなりません。安全距離については、治療装置の取扱説明書にある「安全距離」の章をお読みください。
- ・ 感染や細菌汚染を防ぐために、衛生処理に関する項目の記載事項を守ってください（章「衛生処理について」を参照）。
- ・ さらに治療装置、構成部品、付属品の取扱説明書の内容も遵守してください。

注記：本装置はテスト済みであり、FCC 規制第 15 部に基づくクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの限度値は、装置が商業環境で使用される場合に、有害な干渉に対して適切な保護を提供するように設計されています。本装置は高周波エネルギーを生成、使用し、またこれを放射することができます。説明書のとおり設置・使用しないと、有害な干渉を無線通信に引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置場所であれば干渉が生じないという保証はありません。

本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合(これは装置の電源をオン・オフにすることで確認できます)、ユーザーは次の1つ以上の手段によって干渉を修正することができます:

- 1.1. 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更してください。
- 1.2. 装置と受信機との間の距離を長くしてください。
- 1.3. 装置を、受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続してください。
- 1.4. 販売店または精通したラジオ/テレビ技術者に相談してください。

本装置は、カナダ政府産業省のライセンス適用免除RSS標準に準拠しています。動作には以下の2つの条件が適用されます:

- (1) 本装置が干渉を引き起こさないこと。
- (2) 本装置は、装置の望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含み、あらゆる干渉を受け入れること。

## 3 製品概要

### 3.1 概要

各個別部品の図は、表紙に掲載されています。

1. 治療装置または他のモジュールに接続するためのシステムインターフェースのプラグ。
2. 治療装置または他のモジュールにモジュールを固定するためのロックフック。
3. モジュールの接続や取り外しを行うためのロック解除ボタン。

### 3.2 治療装置ディスプレイの記号

記号	説明
	無線マークが白色に点滅: 接続されたモデムが検知されました。
	無線マークが緑色に点滅: 接続されたモデムが接続を確立しています。
	接続されたモデムがフライトモードです。無線信号は送信されません。
	接続されたモデムがデータを転送します。緑色のバーの本数は信号強度を示しています。

## 3.3 識別表示と記号

記号	説明
TYPE	型式名称
REF	商品番号
IMEI	国際移動体識別番号
ICCID	ICカード識別番号
	電撃に対する保護の程度による装着部の分類: クラス III の装置
	メーカー名
IP21	固形異物に対する保護の度合い。装置は水滴に対して保護されている。
	取扱説明書を確認すること。
	無線マーク
	装置を家庭ゴミとして廃棄しないこと
	直流電圧
GTIN	国際取引商品番号
	保管時の許容温度: -25 °C ~ 70 °C
	保管時の許容大気湿度: 15% ~ 85% の相対湿度
	技適マーク

## 4 インストールについて

前提条件: 治療装置がスタンバイ状態であること。

1. 治療装置を平らな面 (テーブルなど) に置きます。
2. 治療装置の右側面にあるインターフェースのカバーを開けます (図1を参照)。
3. モジュールの脱着ボタンを押したまま保持します。
4. モジュールのロックフックを治療装置または既に接続されているモジュールのロック穴に差し込みます。



このモデム自体は他のモジュールの接続には対応してないため、常に最後のモジュールとして接続する必要があります!

5. モジュールが噛み合うまで装置に押し付けます。

約3秒後に記号 が治療装置のディスプレイに表示され、モデムの動作準備が完了します。

### 4.1 モデムの取り外し



清掃または販売店に返送するために、モデムを治療装置から取り外さなければならぬ場合があります。それ以外の場合は、モデムを治療装置に継続的に接続しておくことができます。

1. モジュールのロック解除ボタンを押します (図2参照)。
2. モジュールを治療装置の側面から取り外します。
3. 治療装置のシステムインターフェースを再びカバーで閉じます。

## 5 衛生処理

### 5.1 一般的な注意事項

- 消毒を行う際には、適切な保護具を着用してください。
- 使用する消毒液の添付文書に記載されている指示を守ってください。

### 5.2 回路テストの間隔

モデムは週に一度清掃してください。必要に応じて (感染症後または重度の汚れなど)、あるいは患者が交代する際には、モデムを消毒してください。殺菌は行わないでください。

### 5.3 モデムのクリーニング

#### 注記

**液体が入り込むと、物的損害の可能性があります!**  
液体が入り込むと、モデムが損傷するおそれがあります。  
⇒ **モデムを液体に浸さないでください。**

1. モデムを治療装置から切り離してください (第4.1章「モデムの取り外し」を参照)。
2. モデムの埃を柔らかい布で拭き取ります。

3. 必要に応じて: 落ちにくい汚れは、柔らかい布に水や消毒液を含ませて拭き取ってください (推奨: terralin® protect または perform advanced Alcohol EP)。

## 6 回路テスト

回路テストは、衛生処理を行った後はその都度、修理を行った後はその都度、ただし最低でも6ヶ月ごとに実施してください。

1. 治療装置は取扱説明書にしたがって正しく設置してください。
2. モデムのハウジングに亀裂や強い汚れがないか点検します。
3. モデムを治療装置に接続します (第4章「インストールについて」参照)。
4. 治療装置のディスプレイに無線マークが表示されたかどうか確認します ()。
5. モデムが正しく動作しない、またはモデムに損傷がある場合: 本製品を使用せず、販売店にご連絡ください。

## 7 こんなときは

下記の表を用いても故障を直すことができない場合、または予期せぬ動作や現象が生じた場合は、装置を修理するためにお近くの販売店までご連絡ください。損傷が大きくなるのを防ぐために、以降は装置を運転させないでください。

不具合	原因	対処方法
モデム接続後10秒以上経っても治療装置のディスプレイに無線マークが表示されない	<p>モデムが正しく起動していません。</p> <p>治療装置のファームウェアがモデムに対応していません。</p> <p>モデムが故障しています。</p>	<p>モデムと治療装置の接続を切断し、5秒後に再び接続してから約15秒待ちます。</p> <p>販売店にご連絡ください。</p> <p>販売店にご連絡ください。</p>
治療装置が「PICセットなし」を表示	治療装置がデータ転送用に設定されていません。	販売店にご連絡ください。